



総合警備保障株式会社

証券コード 2331

第45期

中間報告書

(2009年4月1日~2009年9月30日)

ALSO K アルファ ホームセキュリティ α



株主の皆様へ

株主の皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。また、平素は、格別のご高配を賜り、厚く御礼を申し上げます。

当第2四半期連結累計期間における我が国経済は、世界的な金融危機を契機とした景気後退の影響が継続しており、輸出や生産を中心とした持ち直しの動きが見られるものの、企業収益の大幅な減少、雇用情勢の悪化傾向が継続していることなどから、景気は依然厳しい状況であると認識しております。

社会環境の面では、統計上からは治安の改善が見られる状況にありますが、社会の注目を集める事件や、事故の発生により、国民の安心や安全を求める意識には依然高いものがあります。このような状況から、警備業界においては、社会のニーズに応える多様なセキュリティサービスの提供が求められる一方で、企業の景況感の厳しさ、警備事業者間の競争激化などから、引き続き厳しい経営環境となりました。

このような経営環境の中、当社グループはセキュリティ事業分野を中心に、地域営業戦略の強化などの営業強化を行い、かつ品質の高い商品・サービスを提供することで、セキュリティに対する多様化・高度化する社会のニーズに応え、事業の拡大に努めてまいりました。

売上面につきましては、機械警備業務においては、景気の停滞に伴う受注の伸び悩みと、それに伴う売却及び工事等の売上が落ち込みました。常駐警備業務においては、前期に大規模な臨時警備や機器売却があった反動により、前期ほどの売上には至りませんでした。その他業務においては、前期好調であったAED(自動体外

式除細動器)等の販売が前期ほど売上に寄与しなかったことがあり、当第2四半期連結累計期間における売上高は、138,402百万円(前年同期比2.7%減)に留まりました。また、利益面につきましては、人員増や年金資産運用の悪化に伴う退職給付費用の負担増の影響もあり、人件費が増加しましたが、前年度よりコスト管理を一層強化した結果、営業利益は6,245百万円(前年同期比4.1%増)、経常利益は7,146百万円(前年同期比4.3%増)、四半期純利益は3,391百万円(前年同期比13.4%増)となりました。

今後とも、当社グループは、創業以来の経営方針である「立派な警備の提供」を堅持しつつ、日々変化するお客様の安心・安全に対するニーズを的確に捉えた商品・サービスの提供を通して業績の向上に努めてまいります。

株主の皆様におかれましては、何卒今後とも変わらぬご支援、ご指導を賜りますようお願い申し上げます。

2009年12月



代表取締役社長

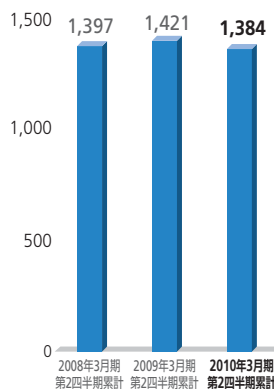
村井 温

財務ハイライト

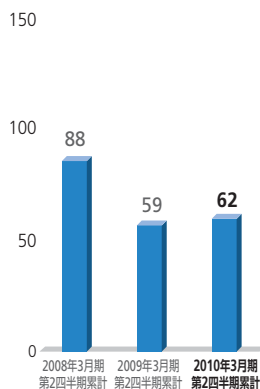
主要な経営指標等の推移(連結)

	2010年3月期 第2四半期累計	前年同期比(%)	2009年3月期 第2四半期累計	2008年3月期 第2四半期累計
売上高(百万円)	138,402	△ 2.7	142,195	139,781
営業利益(百万円)	6,245	4.1	5,999	8,840
経常利益(百万円)	7,146	4.3	6,850	9,630
四半期純利益(百万円)	3,391	13.4	2,990	4,683
純資産(百万円)	158,290	1.7	155,582	154,780
総資産(百万円)	270,534	△ 3.9	281,643	280,044
1株当たり純資産(円)	1,393.85	1.6	1,372.48	1,349.03
1株当たり四半期純利益(円)	33.74	14.1	29.57	45.94
自己資本比率(%)	51.8	2.8ポイント	49.0	49.1
1株当たり中間配当金(円)	10.00		10.00	10.00

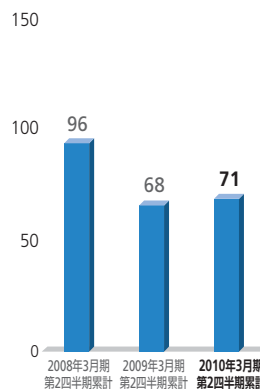
売上高(億円)



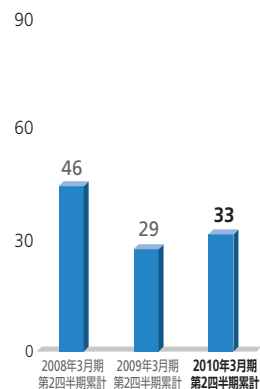
営業利益(億円)



経常利益(億円)



四半期純利益(億円)



部門別の状況

機械警備業務

当第2四半期の概況

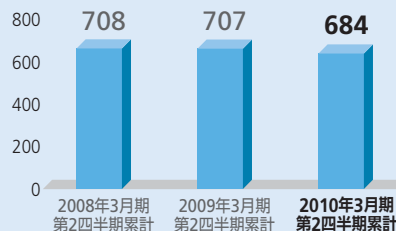
法人向けでは、機械警備システム「ALSOKガードシステム」や遠隔画像監視システム「ALSOK-MP」等を中心に販売活動を推進しましたが、一般法人、金融機関等において、景気の停滞に伴い、解約や値下げの要請があり、また、機器売却や工事でも売上が減少しました。

個人向けでは、昨年発売の「ALSOKホームセキュリティα」の販売が順調に推移しました。

以上の結果、機械警備業務部門の売上高は、68,414百万円(前年同期比3.3%減)となり、総売上高に占める割合は49.4%となりました。



売上高(億円)

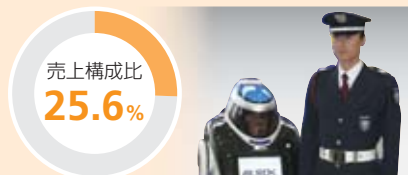


常駐警備業務

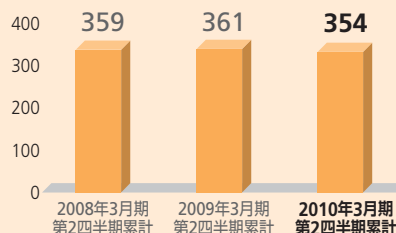
当第2四半期の概況

新規受注件数は、大手マンションデベロッパー、空港などを中心に前年同期と比べて増加し、また、アーバンセキュリティの子会社化による売上が加わりましたが、前年同期にあった北海道洞爺湖サミットにおける大規模警備の受注やPFI関連事業売上の反動、さらに、景気の停滞に伴う大型商業施設等の解約や臨時警備の減少、一部値下げ等が売上に影響しました。

以上の結果、常駐警備業務部門の売上高は、35,475百万円(前年同期比1.9%減)となり、総売上高に占める割合は25.6%となりました。



売上高(億円)



警備輸送業務

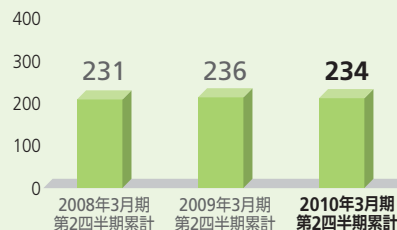
当第2四半期の概況

金融機関のアウトソーシングや一般法人向けの「入金機オンラインシステム」の販売を推進しましたが、金融機関を中心とした解約や値下げが売上に影響しました。

以上の結果、警備輸送業務部門の売上高は、23,462百万円(前年同期比0.9%減)となり、総売上高に占める割合は17.0%となりました。



売上高(億円)

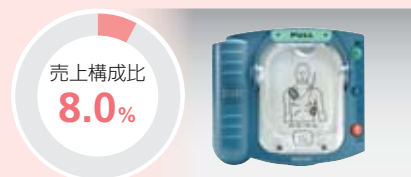


その他の事業

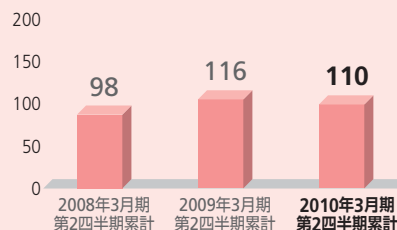
当第2四半期の概況

AED(自動体外式除細動器)や住宅用火災警報器、新型インフルエンザ対策商品等の販売を推進しました。また、大学等における施設管理業務の受注が売上に寄与しました。しかし、AEDや住宅用火災警報器においては入札等における価格競争が厳しさを増しました。

以上の結果、その他の事業の売上高は、11,049百万円(前年同期比4.8%減)となり、総売上高に占める割合は8.0%となりました。



売上高(億円)



四半期連結財務諸表(要旨)

四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

	当第2四半期末 (2009/9/30)	前期末 (2009/3/31)
(資産の部)		
流動資産	147,409	163,690
現金及び預金	45,263	53,506
警備輸送業務用現金	27,029	30,910
受取手形及び売掛金	19,106	20,862
その他	56,234	58,627
貸倒引当金	△ 223	△ 216
固定資産	123,124	123,871
有形固定資産	58,511	59,095
無形固定資産	4,991	5,422
投資その他の資産	59,620	59,353
投資有価証券	25,196	24,039
その他	34,919	35,788
貸倒引当金	△ 494	△ 474
資産合計	270,534	287,561

	当第2四半期末 (2009/9/30)	前期末 (2009/3/31)
(負債の部)		
流動負債	70,091	89,381
支払手形及び買掛金	6,603	8,668
短期借入金	36,962	53,182
その他	26,526	27,529
固定負債	42,152	43,282
負債合計	112,244	132,663
(純資産の部)		
株主資本	144,209	141,822
資本金	18,675	18,675
資本剰余金	32,117	32,117
利益剰余金	95,390	93,004
自己株式	△ 1,974	△ 1,974
評価・換算差額等	△ 4,078	△ 4,660
少数株主持分	18,159	17,735
純資産合計	158,290	154,898
負債純資産合計	270,534	287,561

四半期連結損益計算書

(単位：百万円)

	当第2四半期累計 (2009/4/1～ 2009/9/30)	前第2四半期累計 (2008/4/1～ 2008/9/30)
売上高	138,402	142,195
売上原価	103,033	107,071
売上総利益	35,368	35,124
販売費及び一般管理費	29,122	29,125
営業利益	6,245	5,999
営業外収益	1,668	1,883
営業外費用	768	1,031
経常利益	7,146	6,850
特別利益	1	3
特別損失	170	697
税金等調整前四半期純利益	6,976	6,156
法人税等	3,065	2,743
少数株主利益	518	422
四半期純利益	3,391	2,990

四半期連結キャッシュ・フロー計算書(要約)

(単位：百万円)

	当第2四半期累計 (2009/4/1～ 2009/9/30)	前第2四半期累計 (2008/4/1～ 2008/9/30)
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,209	2,276
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 4,001	△ 4,218
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 4,927	△ 5,460
現金及び現金同等物に係る換算差額	△ 0	△ 0
現金及び現金同等物の増減(△：減少)額	△ 7,719	△ 7,403
現金及び現金同等物の期首残高	45,866	49,790
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	-	162
現金及び現金同等物の四半期末残高	38,146	42,549

詳細な財務情報のご案内



当社の財務状況に関する詳細な情報につきましては、当社ウェブサイト「IR情報」→「IRライブラリ」をご参照ください。決算短信、四半期報告書、決算説明会資料、アニュアルレポート(英文)など、各種IR資料を揃えております。

<http://www.alsok.co.jp/ir/library/index.html>

個人向けサービス

「ALSOK ハウスサポート」販売開始

「鍵をなくしてしまった!」「パソコンが動かない!」「掃除や洗濯を誰かに頼みたい」
そんなお家の「困った」にALSOK選りすぐりのプロ集団が対応する「ALSOKハウスサポート」。
11月1日より販売を開始いたしました。



緊急サポート

鍵や水周りなど、家中のさまざまなトラブルに、専門の技術スタッフが駆けつけます。お伺いするのはALSOKが厳選した提携サービス会社。安心してご利用いただけます。

清掃サポート

家全体や特に汚れが気になる場所など、ご希望の場所をプロがお掃除します。定期的に、または必要な時のみなど、清掃に入るタイミングもお選びいただけます。

家事代行サポート

買い物や片づけ、洗濯、ご高齢者の見守りなど、家事全般を経験豊富なスタッフがお手伝いいたします。初回お試し特典もご用意しております。

プレミアムハウスサポート

ワンランク上の会員向けサービスです。スタッフの指名や24時間サービスの利用が可能など、オーダーメイド&ハイクオリティなサービスをご提供いたします。

「ALSOK ホームセキュリティα」好評販売中

昨年11月に販売を開始した「ALSOK ホームセキュリティα(アルファ)」のおかげさまで多くのお客様からご好評をいただいております。今後もお客様視点で発想した「安心」と「便利」をご提供してまいります。



お客様視点で発想した「安心」と「便利」。ALSOKだからできること。

インターネット警備サービス

通信費のかからないインターネット回線で、安全・確実に警備信号の通信が行えます(一般加入回線もご利用いただけます)。

遠隔操作

外出先で「警備をセットしてきたかな?」と心配になっても、携帯電話などで警備状態を確認、セットすることが可能なので安心です。

0スタートプラン

導入の障壁となっていた工事費などの初期費用を「0円」にした、画期的な料金プランをご用意。導入しやすい価格ながら、高品質な警備サービスをお届けいたします。

戸締まり確認機能

窓の施錠忘れを、音声とコントローラーの表示でお知らせします。鍵の閉め忘れによる侵入を未然に防ぎます。うっかり施錠し忘れたときにも安心です。

無線式ミニコントローラー

家の中で持ち運び可能なコントローラーをご用意。玄関やベッドサイドなどでも操作できます。さらに、内蔵された非常ボタンでALSOKに通報できます。



ベトナムに新会社を設立

タイに引き続き、東南アジア進出

当社は、本年11月、ベトナム社会主義共和国に100%子会社「ALSOK(Vietnam) Co., Ltd.」を設立することを決定いたしました。東南アジア地域への子会社設立は、タイ(2007年10月設立)に引き続き2カ所目となります。



「ALSOK(Vietnam) Co., Ltd.」は、ベトナム最大の都市であるホーチミン市に設立し、ベトナムに進出する日系企業を対象に、セキュリティに関するコンサルティングや機器販売等を行います。

「両替機システム」のサービスを開始

両替機に関わる業務を一括して請け負うトータルサービス

本年7月より、両替機の設置から、ご要望に応じた両替金種の用意、輸送、装填、ガードマンによる24時間体制での障害対応・機械警備など両替機に関わる業務を一括して請け負うサービス「両替機システム」を開始しました。

導入企業にとっては、両替金管理を一元管理することで、現金管理の効率化によるコストの削減が図れるだけでなく、不正行為の防止や責任の明確化につながります。

今後も警備輸送事業の更なる高度化、展開を図ってまいります。

日本初、電子看板機能を搭載した自動走行型インフォメーションロボットを販売開始

低コストで利用可能なデジタルサイネージロボット

警備ロボットの開発・販売で培った技術とノウハウを用い、商業施設などの人が多く集まる屋内施設向けに電子看板(デジタルサイネージ)機能を搭載したインフォメーションロボット「An9-PR(アンナインピーアール)」を本年10月より販売開始しました。

これまで弊社ロボットをご検討されたお客様より、「案内」「広告」「宣伝」の役割を期待する声が多く聞かれたため、案内特化型のロボット開発に着手、本年3月には第一弾として企業受付型ロボットを発表し、今回は第二弾となります。

正面タッチパネルと音声で導入施設のフロア案内などを実施できるほか、後方にある2画面と電光掲示板を活用して広告やニュースの配信が可能、自動的に移動しながら停止場所ごとに画面表示の内容を変化させる動く電子看板の役割を持った自動走行型のインフォメーションロボットです。





レスリング

2009世界レスリング選手権大会において、 吉田沙保里選手が7連覇を達成！

去る9月24日にデンマークで開催された「2009世界レスリング選手権大会」に、当社所属の吉田沙保里選手(女子55kg級)が出場し、自身の持つ女子の最多記録を更新する7連覇を達成しました。五輪と合わせると2002年から9大会連続の世界一となります。

皆様の温かいご声援、ありがとうございました。



柔道

第26回世界柔道選手権大会において、 塚田真希選手が銅メダルを獲得！

去る8月27日からオランダで開催された「第26回世界柔道選手権大会」に当社所属の塚田真希選手(女子78kg超級)と中澤さえ選手(女子78kg級)が出場しました。塚田選手は準々決勝で北京オリンピック金メダリストに惜敗したものの、3位決定戦に勝利し、銅メダルを獲得しました。2大会連続銀メダルの中澤選手は、残念ながら1回戦で世界ランク1位の選手に惜敗しました。



平成21年度講道館杯全日本柔道体重別選手権大会において、 塚田真希選手と福岡政章選手が優勝！

去る11月14日から千葉ポートアリーナで開催された「平成21年度講道館杯全日本柔道体重別選手権大会」において、当社所属の塚田真希選手(女子100kg超級)と福岡政章選手(男子60kg級)が優勝、今井敏博選手(男子100kg級)が準優勝となりました。

なお、本大会の結果により、12月に行われます、グランドスラム東京大会(旧嘉納杯)に塚田選手、福岡選手、今井選手の出場が決定いたしました。

グランドスラム東京大会においても皆様のご声援をお願いいたします。

両大会とも皆様の温かいご声援、ありがとうございました。



会社概要

社名 総合警備保障株式会社
(SOHGO SECURITY SERVICES CO., LTD.)

本社設立 〒107-8511 東京都港区元赤坂1-6-6
1965年7月16日

資本金 18,675百万円(2009年9月30日現在)

代表者 代表取締役社長 村井 温(むらい あつし)

事業所 本社・1事業本部・9地域本部・58支社・45支店・
240営業所(2009年12月1日現在)

発行可能株式総数 300,000,000株

発行済株式の総数 102,040,042株

株主数 10,633名

大株主

株主名	持株数(千株)	出資比率(%)
総合商事(株)	7,388	7.24
総合警備保障従業員持株会	6,150	6.02
埼玉機器(株)	5,283	5.17
日本トラスティ・サービス信託銀行(株)(信託口)	4,547	4.45
かまくら商事(株)	4,300	4.21
みずほ信託銀行(株)退職給付信託みずほ銀行口 再信託受託者資産管理サービス信託銀行(株)*	4,261	4.17
東京海上日動火災保険(株)	3,420	3.35
村井恒夫	2,999	2.93
村井 温	2,971	2.91
ノーザントラストカンパニー(エイブイエフシー) サブアカウントアメリカンクライアント	2,933	2.87

*みずほ信託銀行(株)退職給付信託みずほ銀行口の所有株式は、(株)みずほ銀行が退職給付信託として拠出したものであります。

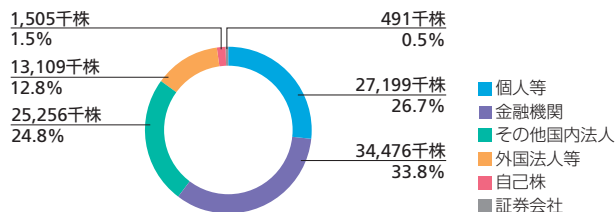
取締役および監査役(2009年12月1日現在)

代表取締役社長	村井 温
代表取締役	青山 幸恭
代表取締役	田村 彰
取締役	松本 智
取締役	大西 明
取締役	市川 顕
取締役	橋尾 志良
取締役	菅野 明
常勤監査役	中島 英夫
常勤監査役	鈴木 恵治
常勤監査役	小野澤 義博
監査役	陰山 照男
監査役	大迫 健

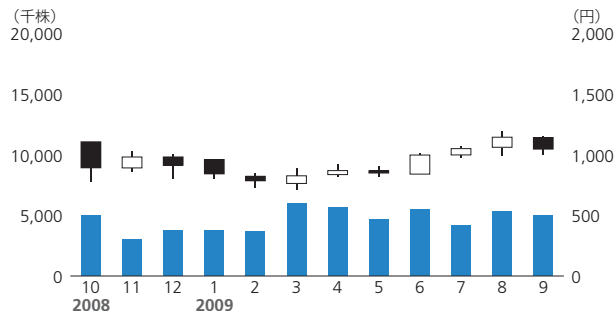
執行役員(2009年12月1日現在)

社長	村井 温	執行役員	栗林 誠良
専務執行役員	青山 幸恭	執行役員	栗山 信也
専務執行役員	田村 彰	執行役員	大泉 和正
専務執行役員	松本 智	執行役員	原 清美
専務執行役員	大西 明	執行役員	長尾 隆義
常務執行役員	市川 顕	執行役員	寺尾 政志
常務執行役員	橋尾 志良	執行役員	本庄 松雄
常務執行役員	星野 将	執行役員	宮澤 裕一
常務執行役員	澤村 章三	執行役員	上野 敬史
執行役員	藤川 隆夫	執行役員	松本 誠一
執行役員	山田 啓	執行役員	吉岡 幹雄

所有者別状況(株式数)



株価チャート・出来高推移



株主メモ

事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで

定時株主総会 毎年6月下旬

基準日 定時株主総会・期末配当 毎年3月31日
中間配当 毎年9月30日

株主名簿管理人 東京都港区芝三丁目33番1号
中央三井信託銀行株式会社

郵便物送付先 〒168-0063

東京都杉並区和泉二丁目8番4号
中央三井信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先) 電話0120-78-2031(フリーダイヤル)

取次事務は中央三井信託銀行株式会社の全国各支店ならびに日本証券代行株式会社の本店および全国各支店で行っております。

住所変更、単元未満株式の買取等のお申出先について

株主様の口座のある証券会社にお申出ください。
なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である中央三井信託銀行株式会社にお申出ください。

未払配当金の支払いについて

株主名簿管理人である中央三井信託銀行株式会社にお申出ください。

株主様のご住所・お名前に使用する文字に関してのご案内

株券電子化実施に伴い、株主様のご住所・お名前の文字に、株式会社証券保管振替機構(ほふり)が振替制度で指定していない漢字等が含まれている場合は、その全部または一部をほふりが指定した文字またはカタカナに変換して、株主名簿にご登録

いたしております。このため、株主様にご送付する通知物の宛先が、ほふりが指定した文字に置換えられる場合がありますのでご了承ください。株主様のご住所・お名前として登録されている文字については、お取引の証券会社等にお問い合わせください。

上場株式配当等の支払いに関する通知書について

租税特別措置法の平成20年改正(平成20年4月30日法律第23号)により、平成21年1月以降にお支払いする配当金について株主様あてに配当金額や源泉徴収税額等を記載した「支払通知書」を送付することが義務づけられました。配当金額収証にてお受取りの株主様は年末または翌年初に「支払通知書」を送付いたしますのでご覧ください。口座振込を指定されている株主様は配当金支払いの際送付している「配当金計算書」が「支払通知書」となります。なお、両書類は確定申告を行う際その添付資料としてご使用いただくことができます。

お問い合わせ先

株式事務に関するお問い合わせ

中央三井信託銀行株式会社 証券代行部
TEL: 0120-78-2031(フリーダイヤル)
総合警備保障株式会社 総務部総務課
TEL: 03-5410-4428
E-mail: soumu@alsok.co.jp

事業内容に関するお問い合わせ

総合警備保障株式会社 IR室
TEL: 03-3423-2331
FAX: 03-3470-1565
E-mail: alsok-ir@alsok.co.jp



総合警備保障株式会社

ALSOK ホームページ <http://www.alsok.co.jp/>



環境に優しい植物性大豆インキを使用しております。